

## 建築工学コース大学院博士前期課程8月入試に関する注意事項

### □筆記試験の携帯品について

1. 募集要項に記載されているもの。

携帯用計算用具〔プログラム機能等を有しない電池式電卓〕については、加減乗除、ルート、メモリー、%機能、関数機能を限度とし、プログラム機能を有せず、小型で音のしないもの、とします。

2. 留学生の辞書の持ち込みは不可とする。

### □建築設計製図試験について

1. 建築設計製図の試験は建築工学製図室（S1-911室）で行う。

2. 製図版とT定規は試験場に準備しているものを使用のこと。

3. 答案用ケント紙とエスキス用方眼紙は、支給する。

4. 次の用具を持参すること。

- ・三角定規
- ・ものさし（三角スケールも可）
- ・筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、芯ホルダー、消しゴム）
- ・用紙を製図板に固定するドラフティングテープ

5. 以下の用具・携帯品を持参してもよい。

- ・勾配定規、コンパス、鉛筆削り
- ・色鉛筆、マーカー、サインペン等
- ・修正ペン、修正テープ
- ・分度器、雲形定規、自由定規
- ・消しゴムのカスを払うための羽根・ブラシ等
- ・字消板
- ・飲み物（ペットボトル等のふた付きのもの）
- ・タオル

6. 以下の用具は使用することができない。

- ・製図板の下に敷く枕
- ・型板（テンプレート）
- ・メモ用紙、トレーシングペーパー

### □その他

試験会場の開錠時刻は、試験開始の30分前とします。

以上